

⑧本時の指導（11／11）

(1) 目標

- ・新しい人権が生まれてきた背景と意義について、立場による考え方の違いや高まる個人の責任などにも着目し、人権の問題について考える。

(2) 評価規準

- ・新しい人権が生まれてきた背景と意義について、他者との意見交換を通じて自分の意見をまとめ、わかりやすく説明している。【思考・判断・表現】

(3) 準備物 教科書、ノート、パソコン(デジタル教科書)、貼物

(4) 学習の展開

	学習活動	指導上の留意点	評価【観点】
導入	<p>0. 前時までの振り返り</p> <p>T：前時に見た映像をもう一度見ます。</p> <p>○前時に出了た、メリットが書かれた模造紙を見る。</p> <p>T：「ドローン宅配」で顔認証が出来なかった場合は、</p> <p>S：住所が必要。</p> <p>T：そう、個人の情報が必要になるよね。</p> <p>S：個人情報保護法に当てはまる。</p> <p>T：他に「無人バス」。これが自動車だったらどう？</p> <p>S：怖い。</p> <p>T：もし事故が起きた場合は…誰に責任があると思いますか。考えると安心できないですね。安全で安心して暮らしていくためにはどうすればいいでしょうか。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ソサエティ 5.0 を再度見て新たな気づきを持たせる。 ・前時に出了た、ソサエティ 5.0 の映像を見てのメリットだけが出された模造紙を掲示する。 ・確実に相手に届かせるためには何が必要になるか考えさせる。 ・模造紙を示しながら、メリットからデメリットにもなりえることを気づかせる。 ・既習事項の個人情報保護法に該当する。 ・めあてにつなげる。 	
展開	<p>1. めあての確認</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p>めあて これからの社会生活を安全で安心して暮らすためには、何が必要だろう。</p> </div> <p>T：例えば、こんな場合はどうですか。</p> <p>2. 課題の提示</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p>【課題】『校門前で信号待ちをしている時に、完全自動運転の車が激突して、中学生がケガをしてしまいました。車は法定速度で走っていました。』</p> </div> <p>T：誰の責任だと思いますか。（関わった人）</p> <p>S：買った人、売った人、造った人</p> <p>T：・この3者の中で、あなたは誰に責任があると思いますか。個人で考えてみてください。</p> <p>3. 個人思考</p> <p>○ ワークシートに記入する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・導入で取り上げた「無人バス」からつなげ、課題提示をする。 ・関係者3者を出させる。 ・ワークシートを配る。 ・誰に責任があるのか、根拠を明確にする。 	

	学習活動	指導上の留意点	評価【観点】
展開	<p>4. 学習班で共有</p> <p>○選んだ人と理由（根拠）をまとめ、ホワイトボードに書く。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 10px; margin-top: 20px;"> <p>責任があるのは…</p> <ul style="list-style-type: none"> ●買った人 所有している人が悪い。とっさの判断はその場にいた人の責任だから。 ●売った人 安全性を確認したうえで、販売をしなければいけないから。 ●造った人 事故を想定し、AIが安全策を講じるべきだから、それを予想してプログラミングしていなかった人が悪い。 <p>→逆に売った人や造った人が悪いとなると、これから売る人や造る人がいなくなる。</p> </div> <p>5. 全体共有</p> <p>T：なぜその人を選んだ？</p> <p>S：多数決です。</p> <p>T：そのことを公共の福祉というのでしたよね。それを日本全体に浸透させるためには？</p> <p>S：ルールが必要。</p> <p>T：誰が責任をとらなければいけないか、その根拠となるもの、“法律”が必要。法をつくっているところは？</p> <p>S：国会です。</p> <p>T：そう。では自分達はどうか関わっていくのか、次からの授業で学んでいきます。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>まとめ これからの急速に変化していく現代社会において、人々が安全で安心して暮らすためには、新たなルールや法の整備が必要であり、自分たちが自らそれらを守っていくことが大切である。</p> </div> <p>6. 振り返り</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・立場を明確にし、逆に責任が無いと判断したその理由も考えさせる。 ・何を中心にして考えたか（どうやって班内の意見をまとめたか）問い、公共の福祉につなげる。 ・メリット・デメリットをもとに、どのような決まりが必要になるのかを考えさせる。 ・法律が存在し、社会の秩序が保たれていること、しかし時代が変化しても今までと同じ法律でいいのか考えさせる。 ・発表は意図的指名をする。 ・今までに様々な権利を習い、あなたはこれからどのように生きていくか視点をもち、これからの社会に必要な権利を考え、さらに行動に移すことが大切になってくるといった主体的に社会に関わろうとしているか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・新しい人権が生まれてきた背景と意義について、他者との意見交換を通じて自分の意見をまとめ、わかりやすく説明している。【社会的な思考・判断・表現】
まとめ			

⑦ みんなで育てる人権意識

めあて これからの社会生活を安全で安心して暮らすためには、何が必要だろう。

流れ
映像
めあて
課題
個→班
共有
まとめ
振り返り

『校門前で信号待ちをしている時に、
完全自動運転の車が激突して、中学生
がケガをしてしまいました。車は法定
速度で走っていました。』

買った人 売った人 造った人

7班 買った人 ・所有している人が悪いから	4班 売った人 ・購入代金には安全という商品も含まれているから	1班 造った人 ・完璧な商品を製造していないから
8班 造った人 ・プログラミングをし ていないから	5班 買った人 ・とっさの判断は、その場にいた人の責任になるから	2班 売った人 ・安全性を確認したうえで、販売をしなければなら ないから
9班 買った人 ・プログラミングを理解したうえで購入しているから	6班 造った人 ・事故を想定して造っていないから	3班 造った人 ・その他の人が責任をとれないから

まとめ
これからの急速に変化していく現代社会において、人々が安全で安心して暮らすためには、新たなルールや法の整備が必要であり、自分たちが自らそれらを守っていくことが大切である。

模造紙

ソサエティ 5.0 メリット

【ドローン】どこでも配達可能、24時間配達が可能、現在地へ配達可能、人と接することがない、家から出なくていい

【AIスピーカー】調べる必要がない、家で予約ができる、話すだけで家電が操作可能、情報が知れる、買い物ができる、話し相手になる

【遠隔診療】待ち時間がない、高齢者の負担が少ない、病院に直接行かなくていい、院内で感染する恐れがない

【スマート農業】部屋の中において農業が可能、GPSで細かいところの作業が可能、情報をもとに最適な判断で農業が可能、素人でもできる、味に差が生まれない

【会計クラウド】待ち時間がない、現金が必要ない、業務が楽になる

【無人走行バス】山間部や遠距離も対応できる、便数が増える、人件費を削減できる、居眠り運転がなくなる

ワークシート

グループで 月 日()

()年()組()番 名前()

★校門前で信号待ちをしている時に、完全自動運転の車が激突して、中学生がケガをしてしまいました。車は法定速度で走っていました。誰が悪いでしょうか。

(自分の意見)	(理由)
誰→	
班 員	意 見(まとめて書く)
(班の意見)	